



プレスリリース

速報版

現代自動車株が **GENIVI** アライアンス 6 番目の **OEM** メンバーに加入

新たな 9 社のコアメンバーにより、アライアンスの強い成長を続伸

カリフォルニア州サンレイモン 2010年7月21日 – オープンソースの車載用インフォテインメント(IVI : In-vehicle Infotainment)のリファレンス・プラットフォームの開発と導入を推進する自動車および家電業界団体である **GENIVI** アライアンス は今日、現代自動車株がコアメンバーとしてアライアンスに加わり、6 番目の **OEM** メンバーとなったことを発表しました。現代自動車株は **GENIVI** アライアンスに加入する韓国で初の **OEM** であり、これによりアライアンスのアジアの **OEM** への取り組みが加速されることとなります。

GENIVI はまた、家電業界、ハイテクノロジー、自動車産業からのエコシステム・プロバイダー9社のコアメンバーへの加入も発表。AISIN AW CO. LTD.、Altran Praxis、Ericpol Telecom、NAV N GO KFT、NetLogic Microsystems, Inc.、NVIDIA、Sirius XM、STMicroelectronics、Telemotive AG の 9 社は、コアメンバーとして加入することで技術協議会や作業部会に参加可能になり、これによりアライアンスのプラットフォームにおける技術面およびマーケティング強化を進めます。

これら新メンバーは、ヨーロッパで初の開催となった **GENIVI** の第 2 回全メンバー会議(ドイツ、ミュンヘン)に参加しました。ここでは **GENIVI** アライアンスの 2 代目プラットフォームのリリースに搭載予定の機能、また 2 代目半導体アーキテクチャ(**ARM** ベース)のサポートなどが話し合われました。

GENIVI の Graham Smethurst(グラハム スメットハースト)会長は、「現代自動車の加入は、GENIVI のアジアへの拡大におけるマイルストーンと言えます。」とコメント。さらに、「現代自動車の OEM としての優秀性は、今後の GENIVI の成功を左右するものとなるでしょう。この提携による GENIVI アライアンスのプラットフォームのさらなる成長を楽しみにしています。」と語っています。

現在、GENIVI アライアンスには、世界中の主要な地域における自動車エコシステム全般からの 75 社がメンバーとして参加し、6 社の OEM、主要な 1 次サプライヤ、さらに車載用インフォテインメント(IVI : In-vehicle Infotainment)マーケットにおける大多数の半導体業者が名を連ねています。

現代自動車(株)について

現代自動車(株)は 1967 年に創立され、2007 年以降は 24 社以上の自動車関連子会社と関連会社をもった現代-起亜自動車グループに成長し世界第 5 位の自動車メーカーとしてランクされています。従業員数は世界に 75,000 人以上、2009 年の販売実績は約 310 万台、売上高は米ドルで 418 億ドル(海外工場を含む、1 ドル 1,276 ウォン換算)になります。現代自動車の車両は約 6,000 の販売店やショールームを通して世界 193 ヶ国で販売されています。現代自動車および製品に関する詳細については、www.hyundai.com でご覧頂けます。

GENIVI アライアンス について

GENIVI アライアンスは、オープンソース開発の車載用インフォテインメント(IVI : In-vehicle Infotainment)の導入を推進する非営利団体です。GENIVI は、要件を整備し、リファレンス実装を進め、認証プログラムを提供し、活気あるオープンソースの IVI コミュニティを育成することによってアライアンスの目的を遂行しています。GENIVI の取り組みにより、開発サイクルの短縮、製品の市場投入の迅速化、IVI 機器やソフトウェアの開発における企業のコスト削減に繋がります。GENIVI はカリフォルニア州 San Ramon(サンレイモン)に本部を構えています。 www.genivi.org

###

報道関係者お問い合わせ先 - GENIVI :

Craig Miner (クレイグ マイナー)

I 248 840 8368

Cminer1@att.net